

A large yellow diamond shape is centered on the page, serving as a background for the text. The background outside the diamond is light blue.A yellow crayon with a red eraser and a red wax tip is positioned at the top left, with a red squiggly line extending from its tip.

# 社会福祉法人 藤山保育園

防災チャレンジプラン  
最終報告書

A yellow crayon with a purple eraser and a purple wax tip is positioned at the bottom right, with a purple squiggly line extending from its tip.A thick purple squiggly line starts from the left side of the page and ends at the tip of the yellow crayon at the bottom right.

# 藤山保育園防災活動

## 子どもたちを取り巻く現状

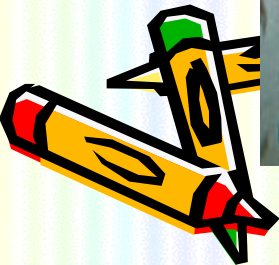


- 近年、子どもを狙う凶悪な事件が増加してきています。
- 子どもたちを取り巻く環境は決して良いといえない状態です。
- どうすれば・どうしていけば良いのでしょうか？



### ◆ 事件例

- ・連続少女誘拐殺人事件
- ・神戸児童殺傷事件
- ・下関通り魔殺人事件
- ・池田小学校児童殺傷事件
- ・愛知・乳児殺傷事
- ・長崎幼児誘拐殺人事件
- ・小1児童殺害事件
- ・加古川女児殺傷事件





# 今までの防犯対策・活動

(藤山保育園及び地域)

- 年12回の避難訓練のうち3回程度(不審者)
- 不審者対策の研修(警棒やさすまたの使い方)
- 地域の防災訓練参加
- 防犯ベルを運動会の参加賞として配布



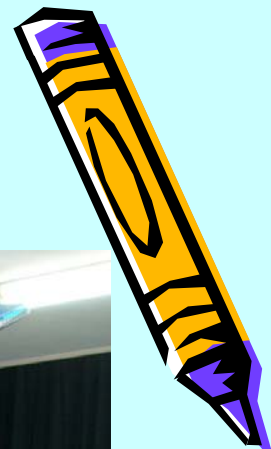
# これからの防犯対策・活動

(藤山保育園及び地域)

- 地域が一丸となり防犯対策にのりだす。  
(防犯マップの活用、地域防犯協会、警察などと連携)
- 保護者一人一人の意識を高める。
  - ・昔と違い犯罪の多発、無差別に子どもを狙う恐怖。
  - ・自宅付近でも決して安全ではない現状の把握。
  - ・自分の身を守る方法をみにつける。
- 子育て支援と連動して劇、講演会による啓発活動の実施等。



# 国崎信江先生による講演会





# 藤山保育園防犯訓練



- ・ALSOKとの連携訓練
- ・緊急時の体制と対処法の改善
- ・防御機材の操作方法と護身術
- ・対処の3原則



- ・現在の状況の把握
- ・様々な問題点の整理
- ・対処法



## 自分の身は自分で守る



◎子どもにどうやって教えていくか？

・遊びの中で学ぶ

ハンカチ落としや達磨さんがころんだ

・ノウハウを学ぶ

タッチ&ゴー、腕はずし。

・対処、考え方を学ぶ

あかずきんとしろずきんの劇



# 注意の仕方を学ぶ

- 1人で歩く時の注意。(狙われるほとんどが1人になってから)
- 不審者の見分け方。(外見だけでは判断できない?)
- もし狙われてしまったからの対処。  
◎(気配を敏感に察知)◎(早い対処)◎(逃げる勇気)





# これからの課題

- 地域全体での取り組み。
- 保護者の啓発活動の拡大
- 子どもを守るための方法
- 職員のスキルアップ
- 劇の中での問題点、課題をまとめより効果があるようにする。

